関西労災看護部

GOOD CARE NURSE

第８号

職員の皆さまはいかがお過ごしでしょうか？さて、2021 年最後の GOOD CARE NURSE 新聞となりました。今年度最後のテーマは**「*BEST NURSE* 賞」**です。各部署から選ばれた BESTNURSE にコメントを頂きました。

2022 年 3 月発行

医療連携総合センター　松村　啓子

ベストナース賞に選んで頂きありがとうございます。

今回関わった患者さんは、家族の強い希望もあり自宅で看取るための調整でした。病室を出発した直後に院内で看取りとなりましたが、家族からは感謝の声を掛けて頂きました。この時、本人・家族の意向に沿って調整することの大切さを改めて感じました。今回病棟師長やスタッフと連携をとり調整することができ、チーム医療の重要性を感じました。今後も学びを活かして調整していきたいと思います。

北４階　三谷　健雄

素敵な賞をありがとうございます。私は今回の事例を振り返り、退院のことばかりに目を向けるのではなく、時には立ち止まって本人の思いや訴えに耳を傾けることも必要なのだと改めて気付かされました。
この患者さんはいつもこうだ、前の入院のときはこうだった等々、偏った見方をするのではなく、患者様がその時その瞬間どのような体験をしているのかを偏見なく真摯に受け止めることができる看護師を目指していきたい

南７階病棟　手嶋　加奈

この度は忘れられない看護に選んでいただき有難うございます。日々忙しく過ごし看護に至っていない部分が多く後悔することもあるなか、こうして看護の一場面を選んで頂いたことは勇気づけられたとともに、これからの励みにもなりました。多面的なアプローチが必要な看護は、日々試行錯誤だからこそ、みんなで補いながら看護を行っていけたらと思っています。本当に有難うございました

Best Nurse 賞
15 名

南８階　佐藤里香

今回、ベストナース賞を頂き、とても嬉しく思います。まだ至らないこともあり、周囲に助けてもらう毎日です。患者さんには安全に、安心して過ごしていただけるように、また退院や転院に向けて患者さんが前向きに取り組めるよう、こまめな声掛けやケアを心掛けています。看護師４年目で、新人指導も任される立場となり、後輩が自信を持って看護を提供できるよう、一緒に成長していきたいと思います。

外来　金井　優子

看護師人生の締めくくりにこの様な賞を頂き、大変うれしく選んでくれたスタッフ　に感謝しています。
10 年前に放射線科の看護師となり今までの仕事とは少し違う感じがしました。　それは、放射線科は継続看護ではないということでした。
短い時間の中でいったいどんな看護ができるだろうかと考えました。
何をされるかわからない検査を受ける程怖いものはないとの言動が患者からあったのをきっかけに検査動作をする前に今からすること、それに対する患者の行動を伝える様に心掛けていこうと考えました。また、なぜこの検査が必要なのか理解してない患者に目的を説明するようにしてきまし　た。目的が解れば大切な検査であることが理解できるのではないかと考えました。
第２の看護師人生もより苦痛軽減に努めるように心掛けていきたいと思います。

北９階　山﨑　藍

今回、このような賞をいただきとても嬉しく思います。

患者さんにとってどのような看護を行っていけば良いのか悩むことも多くありますが、同期や先輩方に相談し、支えがあって頑張ることができたと思います。病気が治っていく患者さんばかりでなく、治療から最後の時までみることがあり、日々の関りのなかで患者さんの思いや考えを聴き、看護へ繋ぐことができるよう関わることを心掛けています。今回のことを励みとしてこれからも取り組んでいきたいと思います。

南９階　　山田ふらの

この度は、このような賞をいただきありがとうございます。

南９階は急性期病棟であるため状態変化や処置等が多く忙しいことが多いですが、支えてくださる先輩・後輩・同期とともに勉強しながら楽しく仕事ができています。

手術侵襲により生活が大きく変化する患者さんへの生活指導をする機会が多く、不安や疑問をできるだけ少なくして退院してもらえるようにこれからも日々ケアを心掛けて頑張っていきたいと思います。

HCU 辺見紗良

この度、このようなすてきな賞を頂き、本当に嬉しく思います。今年度の HCU 病棟は、コロナ患者受け入れ病棟と、通常病棟とで目まぐるしく病棟運営が変わり、戸惑うことや大変なこともありました。しかし、そのような中でも、師長さんはじめスタッフ全員が一丸となり、協力することで、良い看護を提供できたと実感しています。これからも、チームワーク良く、患者さんに寄り添った看護を実践できるよう努めていきます！

CCU　中山　恵

今回このような賞を頂くことができ、とても嬉しく思います。集中治療室では、人工呼吸器など機械を使用している患者が多く、コミュニケーションを取ることが難しい中で、いかに患者らしく治療を継続しながら入院生活を送ることができるかということに悩む日々がありました。その中で患者の以前の生活などを考慮したり、表情やちょっとした動作などの非言語的コミュニケーションを活かした看護に目を向けることができ新しい看護観を築くことができました。これからも、患者らしく生活できるよう患者からのサインを見逃さず意思を尊重した看護ができるよう努めていきたいです

ICU　坂口　幸子

今までご指導して下さった方々のおかげで今回このような賞を頂き、大変嬉しく思います。集中治療室での看護は患者様とのコミュニケーションも少なく、やりがいを見出すことも難しいですが、自分にできることを精一杯やりながら日々精進していきたいと思います。少しでも患者様にとってより良い看護を提供できるようにこれからも頑張っていきたいです。ありがとうございました。

南 5 階　福島　瑞紀

今回ベストナース賞受賞させていただき

大変光栄で嬉しく思います。

今年は褥瘡委員として褥瘡予防ケアを一生懸命に取り組みました。また患者さん一人一人がどのような思いを持って入院されているのかを日々考えながら、寄り添う気持ちを大切に看護できるように心掛けています。看護師になって 4 年が経ち毎日とても忙しいですが、スタッフに支えられ楽しく仕事ができる環境に感謝して次年度も頑張っていきたいと思います。

北 6　　木村　有里

私は患者さんや、ご家族の方の前に立つ際は常に顔で立ち、相手が何を希望しているのかを考えるようにしています。現在はコロナ禍にあり、面会を制限しているため、不安な思いをしている方も多いと思います。そため、今まで以上に丁寧な対応をするように心がけています。

今回、このような素晴らしい賞を受賞することができ、とても嬉しく思います。これからも、初心を忘れずに頑張りたいと思います。ありがとうございました。

南 6 階　和泉　葵

この度は、素敵な賞を受賞させていただき

ありがとうございました。

看護師として働き始めて 3 年目となりますが、まだまだ先輩を見習いたい看護が多くあり、日々が勉強になっています。今年度は褥瘡委員になり、今まではあまり意識できていなかった部分を今度は自分が率先して褥瘡ケアに努め、スタッフにアナウンスしていくというい役割をいただいて、看護師として少しでも成長できた年だなと感じています。

北 10 階　廣瀬　咲子

素敵な賞をいただきありがとうございます。
このような賞をいただけたのは北 10 階スタッフ皆様のおかげです。
今回、これまで行ってきた自分自身の看護を振り返る良い機会となりました。私は患者・家族に寄り添った看護を目指して一人一人丁寧に関わるように心がけています。今後も丁寧な対応を心がけて、看護を提供できるように頑張っていきます。

北 8 階　畑瀬　菜帆

今回はこのような賞をいただき、大変光栄に思います。まだまだ未熟な私ですが、これからも初心を忘れず、患者様一人一人と丁寧にかかわり「この人が担当でよかった。」と思ってもらえるような看護師になれるよう、自己研鑽に努めていきたいと思います。本当にありがとうございました。

北 5 階　坂口　裕美

この度はベストナース賞をいただき、ありがとうございます。
看護師歴は長くなりましたがコロナ禍で他科の入院も多くなったこともあり、初めて知ることも数多く、勉強と反省の日。そのような状況の中で余裕のない日も多く、病棟の仲間には助けられてばかりですが、少しはお手本になるような看護ができているのかなと今回の賞をいただき、とても嬉しく思っています。今後も仲間と協力し、患者の気持ちに寄り添える看護ができるよう頑張ろうと思います。

手術室　小嶋　瑛梨香

この度はベストナース賞に選んでいただきありがとうございました。本当に私で良かったのかと思いながらありがたい気持ちでいっぱいです。

賞を頂けたのは、あらゆる場面で先輩や上司の方々にたくさん助けていただきながら自分なりに仕事を頑張る事ができたからだと思います。

これからも自分の仕事に対する姿勢を崩さず、手術室看護師として患者さんにできる看護を日々考えながら実践し、精進していきたいと思います。

N7 横田　舞さん（ただいま休職中）・・・子育てと仕事を両立しているうえ新人教育やスタッフ指導にも頑張ってくれています。スタッフからの信頼も厚いです。　　By 江籠師長

次回は 3 月頃に発行予定です。コメディックスで皆様からのご意見をお聞かせください。

「いいね！」情報もお待ちしています。

自薦、他薦は問いません！　　**発行元：看護部定着活動委員会**